

無責任なノラ猫への“エサやり”が地域の快適な生活環境に影響を及ぼしています！

青森市保健所には、ペットに関する様々な困りごとや相談が寄せられており、近頃は、ノラ猫へのエサやりによる様々な被害に関する相談が、多く寄せられています。



 花壇などを荒らす	 鳴き声がうるさい	 子猫がどんどん生まれる	 車などを傷つける
 尿や糞をして周辺を汚す	 カラスなどが集まる	 交通事故で死ぬ	 感染症やノミの問題



「かわいい」「かわいそう」だからといって無責任にエサを与え続けるだけでは野良猫は増え続けます。結果として地域の生活環境が悪化し、御近所にお住まいの方に迷惑がかかりますので、猫が悪者になってしまいます。また、飼い猫であっても、放し飼いをしていると同じことが起きてしまいます。猫も人も幸せになれるよう、



- ・無責任なエサやりはしないようにしましょう。
- ・室内で飼い、迷子札や首輪などをつけましょう。
- ・増えすぎないように、不妊・去勢手術をしましょう。



野良猫が敷地に入ってきてお困りのかたへ！

猫が庭などに近づきにくくなるもの

- ・木酢液、竹酢液（薄めて使う）
- ・市販の忌避剤
- ・柑橘類やハーブの香りのするもの
- ・どくだみの葉（葉っぱをつぶしたものや汁）
- ・生ニンニクやタマネギ（きざんだもの）
- ・センサー感知式散水機や超音波発生器
- ・唐辛子
- ・砂利や軽石
- ・ネットや柵

※効き目が猫によってはさまざまですので、いろいろ試してみてください。

ペットに関する困り事や相談は下記までお問い合わせください。

青森市保健所 生活衛生課分室
TEL：017-737-3551
FAX：017-737-3552
〒039-3505
青森市宮田字玉水119-1
青森県動物愛護センター内

